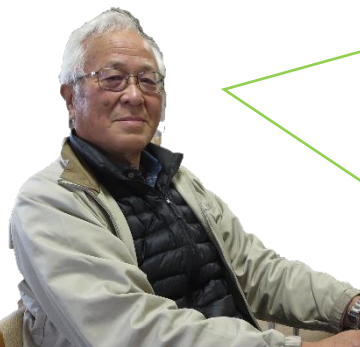


安濃地域で行われている情報交換会を取材してきました！

## 横のつながりを強化 自治会長と民生委員 情報交換会



↑安濃地域社会福祉  
連絡協議会の小林会長

「自治会長」と「民生委員」は、任期も異なれば、担当するエリアも異なります。

地域の現状や問題等を共有し、連携していくためには、お互いが顔を見て、話し合える場が必要であると考え、この情報交換会を開催しています。これを機に、「自治会長」と「民生委員」が連絡先を交換する場面もありました。

個人情報の関係等、様々な面で配慮が必要ですし、すぐに解決できることばかりではありませんが、それぞれの立場を理解し、情報共有をしながら連携して、より良い地域を目指していきたいと思います。



草生地区



村主地区



安濃地区



明合地区



↑生活支援  
コーディネーター

情報交換会を通じ、参加者が地域課題等を共有したことから、移動販売の誘致が始まる等、新たな取り組みにつながった地域もあります。

異なる役割の中で、お互いが視点を共有することから、新たな発想が生まれ、可能性が広がっていく様子を肌で感じています。「人と人」をつなぐ、こういった「場」を応援していきたいです。

生活支援

コーディネーター通信

※生活支援コーディネーターは  
地域のみなさんとともに地域  
での支え合いの仕組みづくり  
に取り組んでいます。

Vol.21 令和3年  
12月10日

### 令和3年度 情報交換会で出た意見 (※一部抜粋)

◆自治会長からは、ゴミの分別、コミュニティバス、コロナの影響によるサロンや地域行事等の中止、自治会への未加入問題、近隣関係が希薄な世帯への関わり方に対する戸惑いの話の他、「民生委員が思う課題等があれば、自治会で考えられるかもしれない為、教えてほしい」といった意見が聞かれました。

◆民生委員からは、見守り活動に関すること、移動販売等の買い物事情、配慮が必要な方への支援についての他、「守秘義務により、情報の取扱いには配慮が必要だが、一人暮らし高齢者の方以外にも、自治会で把握する気になる世帯があれば教えてほしい」といった意見が聞かれました。